

教育民生常任委員会会議録（平成22年3月15日開催）

- 1 日 時 平成22年3月15日（月）16:00～16:11  
2 場 所 役場4階 第2委員会室  
3 出席者 委員長 高橋 寿 副委員長 高橋盛佳  
委 員 相原孝彦 西村 繁 山谷 仁 山本 博 川原 清  
事務局 主任主査 勝田裕征

4 協議事項

(1) 所管事務調査報告書について

高橋委員長 全員出席ですので、会議は成立いたします。  
所管事務調査の報告書について、案という形で配付しております。先般の委員会でご指摘のありました部分を直しております。誤字、脱字等ありましたら、明日までにご指摘いただければと思います。  
その後、議会で報告いたします。

(2) 閉会中の継続調査について

高橋委員長 継続調査の項目について、皆様からご意見を頂きたい。

高橋副委員長 平成28年開催の国民体育大会についてを調査したい。特にサッカー競技について、秋田県でちょうど終わったところなので、そのことについてはどうか。

高橋委員長 先日の代表質問でも触れたが、秋田県と富山県と福井県で中学校の学力テストのベスト3を占めている。学力向上対策についても調査してみたい。

川原委員 以前に質問したことがあるが、児童虐待の実態についても調査したい。最近問題になってきている。

高橋委員長 それでは、①平成28年開催の国民体育大会（サッカー競技）について②学力向上対策について③児童虐待の実態についての3項目を閉会中の継続調査として宜しいか。

委員 【異議なし】

高橋委員長 ではそのように決定します。

5 その他

高橋委員長 滝沢村PTA連絡協議会との懇談会について、Aグループ、Bグループに分けて開催された顛末が配付されております。

これとは別に各学校ごとにどんな要望項目がでたか簡潔に纏めた資料を事務局にお願いしたい。それをもとに各担当課と話し合いを持ちたいと考えている。要望書として提出するのではなく、今回は教育民生常任委員長と副委員長で教育委員会と話し合いたいと考えている。その結果を受けて、改めて要望書になるのか政策提言になるのかをみなさんにお決め頂きたい。

できれば定例会の最終日までには、その資料をみなさんにお渡ししたいと考えている。

高橋副委員長 懇談会の取り組みについてですが、それぞれのテーマを担当常任委員会に振り分けて実施しているが、そもそも議会の活性化で取り組んでいるものだと認識している。そして、議会と事務局との関係があいまいになってきている。議員だけで取り組むのか、議員と事務局も含めて取り組むのか確認したい。

川原委員 当初の考えは議会だけで取り組む内容だったはず。事務局はノータッチだった

と認識している。

高橋委員長 議会運営委員会でも議論になったが、担当常任委員会が対応するので常任委員会が要望、質問、意見に対応している。そして常任委員会として発言もしている。担当常任委員会が担当責任者になっている。取り決めでしっかり決まっているわけではないが今までの慣例で常任委員会で扱っている。今後どうするか、議会運営委員会で取り上げて議論しなければと考える。今回については、慣例に従って、先ほど話した内容で取り扱いたいと考えている。

議会運営委員会で要望、質問、意見に対してどのように取り扱うか取り上げていただきたい。

高橋副委員長 他の常任委員会の委員長とも認識を統一して、今後の方向性について議会運営委員会で示していただければいい。このままでは、事務局に頼ってしまい、事務局もどこまで対応すればいいのかはっきりしない。

高橋委員長 その辺を含めて議会運営委員会で取り上げたい。

【終了16:11】